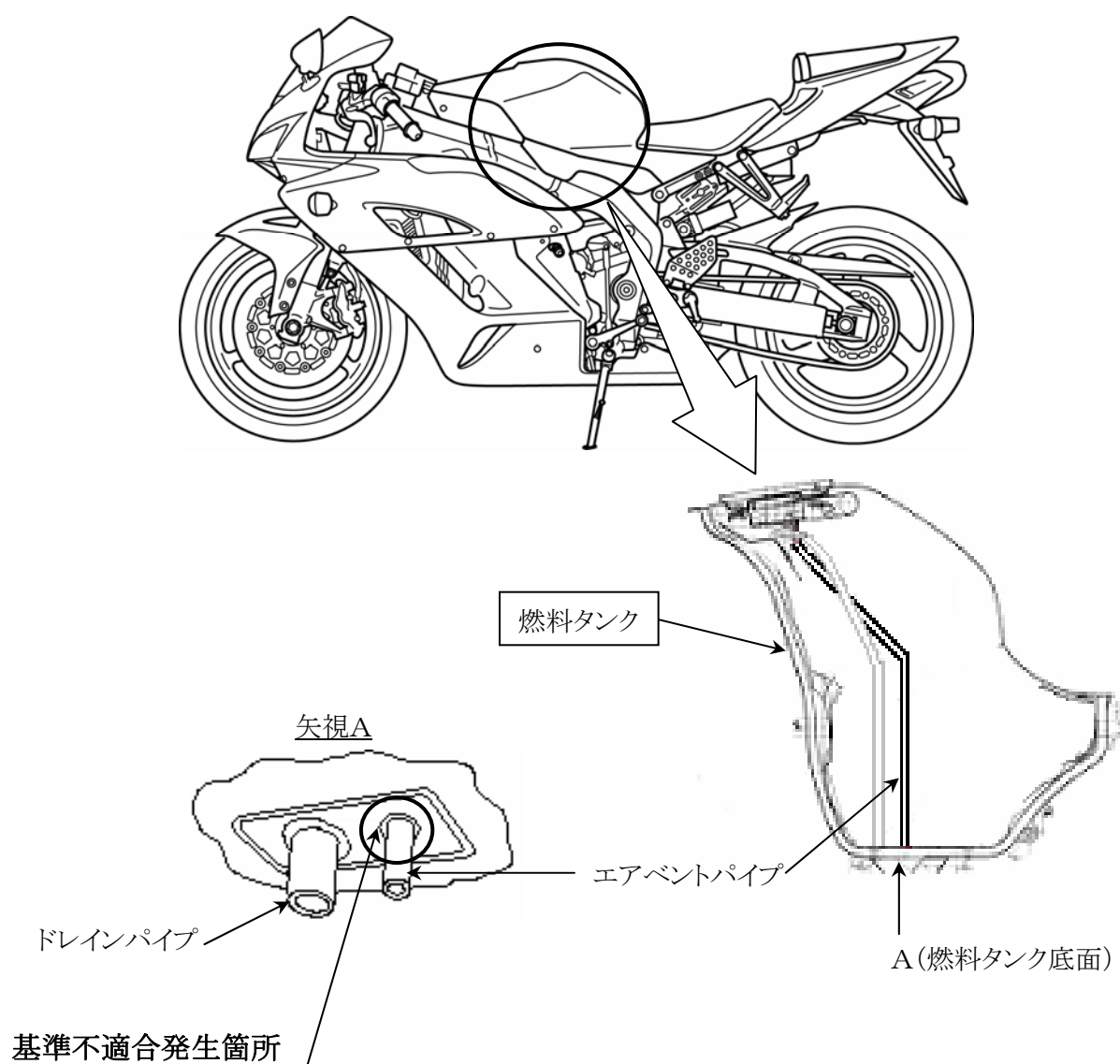


改善箇所説明図



燃料タンクのエアベントパイプ（タンク内の圧力を一定に保つパイプ）の構造が不適切なため、特定のエンジン回転数で当該パイプが共振し、燃料タンク底面とのろう付け部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂部から燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料タンクを対策品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号付近に黄色のラベルを貼り付けする。